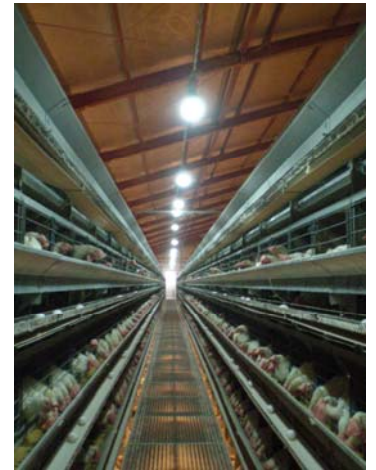


養鶏専用LEDランプ LL20のご紹介

LEDの特長(省エネ・長寿命)だけでなく、
 養鶏専用資材として、軽量・調光・密封構造・広角照明・・・などの
 特長を備えた次世代のランプです！



ケタ外れの省エネを実現しました！

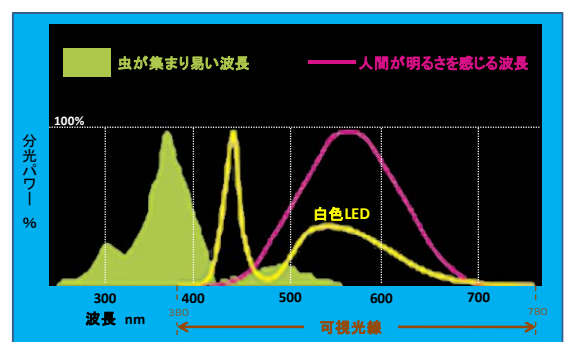
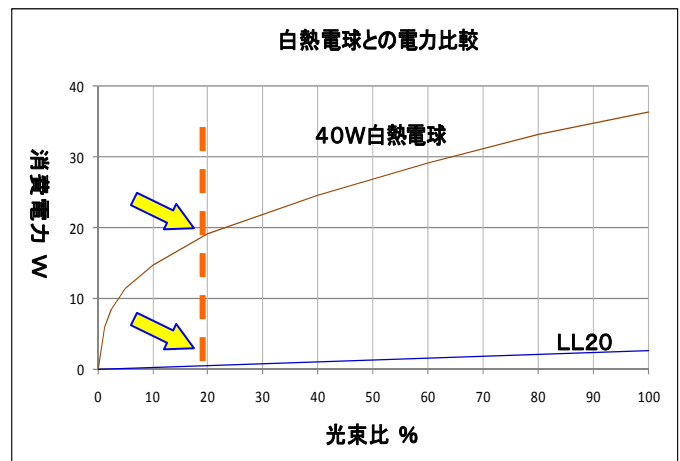


白熱電球30~40W相当の明るさで、消費電力はわずか2.4W！

白熱電球に比べると消費電力は約1/10~1/15。また、右グラフのように低調光率で省エネ効果は倍増します。

紫外線や赤外線をほとんど含みません！

右図のように、ムシが集まりやすい波長は紫外線に近く、一般的な照明器具ではこれに反応して昆虫が集まってきます。LED光には紫外線が含まれないので、誘虫を抑制することが出来ます。最近のコンビニやファミリーレストランのネオンにLED照明が採用されている理由のひとつです。

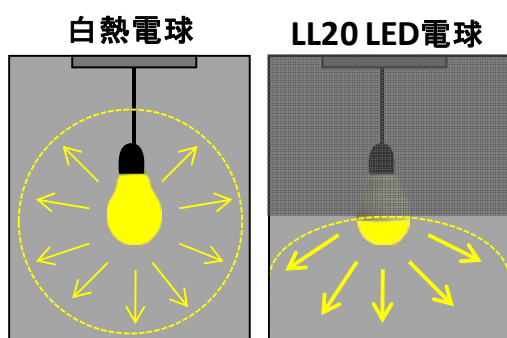


養鶏専用機器としての多くの特長を有しています！

- 1) 調光対応型: 既存白熱電球の設備(調光式)からそのまま電球を交換するだけで使用できます。10%~100%まで連続的に調光することが可能です。※消費電力が極端に少ないので、調光を安定させるための器具を追加しなければならないケースがあります
- 2) 充填密封構造: 細霧やパドなどによる相対湿度の上昇、アンモニアガス等の腐食性ガス対応として、ハウジングの接合部を充填材で密封しています。これにより水分、腐食性ガスの侵入を防いでいます。次項の放熱機能との組み合わせで、LED本来の高寿命を保証します。
- 3) 放熱機能の強化: LEDは熱を発生します(白熱電球に比べれば格段に少ないですが)。その熱をうまく逃がすことが出来ないと寿命が短くなるため、低発熱型LEDが製品寿命に及ぼす好影響は絶大です。表面温度を比較すると以下の通りです。



白熱電球≒70℃、他社製LED電球≒50℃、LL20型≒32℃

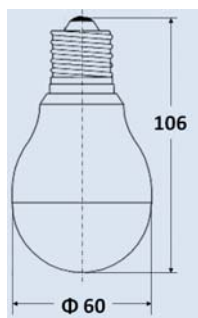


- 4) 光の拡散性: 本来LED光は直進するので、ハウジングを工夫して光の拡散性を向上させています。ただし、養鶏専用機器として『天井は照らす必要がない』との考え方により、左図のような構造としました。その結果、ムダな場所を照らすことなく効率的に光を利用することが出来ます。

- 5) 軽量: 放熱のためのヒートシンク(放熱機構)が不要なため、本体を軽くすることが出来ました。他社製LED電

球は100~180gのところ、LL20は63gとしたため、白熱電球からLED電球への交換が簡単にできます。

- 6) 広角照射・均一照明: 各LED素子の照射角度を組み合わせることで広角照射角度を実現しています。また、必要な下方のみ照らし、均一に照射するよう設計しています。
- 7) 白熱電球⇒LED電球への移行がラク: 日本の標準ソケットである口金E26に対応しています。また、調光器を使っても使っていない場合でも交換が出来るため『そのまま』使用することが出来ます。



【主な仕様】 (商品の初期不良による品質保証は1年間です)

品名/型番	: 養鶏用LED電球/LL20-T100C
定格入力電圧/消費電力	: AC100V/2.4W
直下照度/全光束	: 30~40W白熱電球と同等/190ルーメン
光色/使用推奨環境温度	: 昼光色(6,500K)/-10~40℃
照射角/設計寿命	: 130° / 40,000時間
重量/口金	: 63g/E26

本製品は日本のコンサルタント会社との共同企画・開発設計で製品化したものです。

《お問い合わせ》